

令和元年度水戸市口腔衛生優良児童生徒表彰式報告

公衆衛生委員会

令和元年6月3日（月）晴天の天候のなか駿優教育会館8階音楽ホールにおきまして、水戸市歯科医師会、水戸市教育委員会、水戸市学校保健会主催の水戸市口腔衛生優良児童生徒表彰式が多くの参加者のなか盛大に開催されたことを報告致します。

この賞は口腔衛生に対する日頃の努力が評価された児童生徒を表彰するもので今年度は198名受賞しました。誠におめでとうございます。日々の虫歯予防など積極的に歯と口腔の健康づくりに努め、優秀な歯の持ち主である児童生徒さんたちに関心いたしました。これからも健康の源である歯を大切にしていきたいと存じます。

今年度の表彰式は、『歯と口の健康』を主題とし、からだの健康は歯と歯ぐきから始まることを児童生徒さん達に伝えることを目的にしております。歯は食べ物をかむだけの道具ではなく歯や歯ぐきが健康なことで胃や腸の消化を助けたり、脳の働きを良くしたりと健康な生活には欠かせないものということ、また歯や歯ぐきを失うことで全身の健康にも大きな影響があるということを見学児童さん達に少しでも分かって頂けたらなと式を通して感じました。



写真1 主催者あいさつ



写真2 児童生徒表彰式の様子

式典に先立ちまして、主催者である大澤水戸市歯科医師会会長、本田水戸市教育委員会教育長、原水戸市学校保健会会長の挨拶がありました。そして高橋水戸市長の来賓挨拶がありました。その後表彰式へと移りました。

児童生徒の代表者の謝辞に続き歯科保健活動の発表として水戸市立梅ヶ丘小学校が『梅が丘マンと健口大作戦～児童保健委員会の活動を通して～』水戸市立内原小学校が『みんなで守ろう！内小のよい歯』といったタイトルのもと各学校の保健委員が PC プロジェクターと演劇を交えた発表と報告がありました。とてもユニークで活気あふれる発表と報告で我々歯科医師も児童生徒の日頃の努力に応えなければならないと思わせる内容でした。

続いて茨城歯科専門学校の歯科衛生士 3 年生全員による『未来の自分に今できること』についての発表、歯科医師佐藤尚子先生からの講話があり児童生徒は興味深そうに聞き入っていました。その後合唱に移行し、水戸のマスコットキャラクターみとちゃんも参加し会場全員で水戸市立見川中学校 3 年生の指揮のもと合唱が行われ、式典は閉幕致しました。



写真 3 児童生徒表彰式の様子



写真 4 歯科保健活動の発表



写真 5 口腔衛生指導の様子



写真 5 合唱の様子